

# 褥瘡治療の現場から

## 松出洋子 皮膚・排泄ケア特定認定看護師の活動

皮膚・排泄ケア特定認定看護師とは、創傷・オストミー・失禁看護の分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践ができる看護師のことです。皮膚のトラブルや排泄に関わるケアのスペシャリストで、病気や事故によってストーマ（人工肛門・人工膀胱）を造設した人が、より快適に日常生活を送れるようスキンケアや排泄を上手に行うためのサポートを行います。また、「褥瘡（じょくそう）」と呼ばれる床ずれなどが発生しないための予防やケアを実施します。

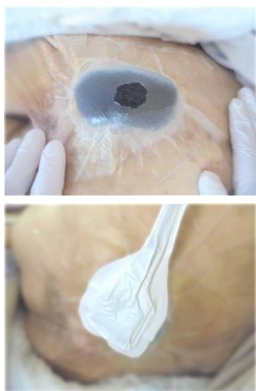
医師からの包括的な指示によって実施できる特定の診療の補助行為ができる特定行為研修を修了しました。これによってその都度、医師の指示を待つことなく看護師の判断で迅速に対応することで「治療」と「生活」の両面から患者様を支えることができます。



### 局所陰圧閉鎖療法

(推奨度2B~C)

創傷（きず）の壊死組織（血液が供給されない組織）の除去や傷を治す方法のひとつとして、陰圧閉鎖療法を行います。難治性創傷に使用することで治癒を早め、患者さんやご家族の負担を減らし、活動時間・範囲の拡大、早期退院を目指します。

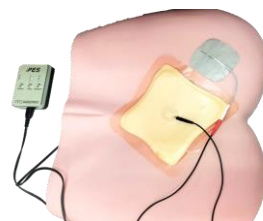


### 電気刺激療法

(推奨度1A)

対象は上皮化や肉芽形成が必要である褥瘡が推奨されています。

微弱直流電気刺激を用い、細胞を刺激することで、分化の促進や活性化をもたらすとされ、当院でも取り入れています。



THE ROOTS  
OF  
My Life

患者さんの褥瘡を少しでも良くしたい思いから、皮膚・排泄ケア認定看護師を取得。

最近では、在宅で数年間治癒しなかった褥瘡治療に尽力し、患者さんの負担軽減や処置の効率化、症状の軽減に貢献している。



松出洋子看護師  
皮膚・排泄ケア特定認定看護師

※お困りのケースがございましたら、ぜひ当院までご連絡下さい。

秋津鴻池病院  
ニュース 2

2024 February

褥瘡治療の現場から  
特定認定看護師の活動医療療養病床の紹介  
褥瘡治療について

【お問い合わせ】

秋津鴻池病院 医療相談課 (9時～16時30分)  
➤ 医療機関 入院相談専用  
FAX : 0745-64-2078➤ 当日緊急対応が必要な場合  
内線番号1149 (9:00～17:15)

〒639-2273

奈良県御所市池之内1064

TEL : 0745-63-0601 FAX : 0745-62-1092



## 外来診療のご案内

外来受付時間	午前9時～午前12時まで
外来診療時間	午前9時30分～午前12時まで
休診日	日曜日・祝日・ 年末年始(12/29～1/3)

## 内科外来担当医師

赤字は女性医師

リハ外来は予約制

	月	火	水	木	金	土
1診	右原	林	右原	水本	眞島	リハ 外来
2診	神田	大塚	中川	坂本正	古川	林

赤字は女性医師

## 精神科外来担当医師

	月	火	水	木	金	土
1診	田原	岸本	平井	井上雄	もの忘れ 外来	当番医
2診	洪	田原	松本	嶋吉	坂本健	嶋吉
3診	杉山	中井	井上慶	洪	西川	当番医
5診		当番医			上田	こども の心

もの忘れ外来、こどもの心(児童思春期) 外来は予約制  
(0745-64-2069)

## ～無料シャトルバスのお知らせ～

八木方面 ○近鉄 大和八木駅(南側ローソン前)  
 橿原方面 ○近鉄 橿原神宮前駅 西出口  
 ○JR 玉手駅(踏切南側)  
 高田方面 ○近鉄 御所駅(バスロータリー内)  
 ○JR 高田駅(西出口側ロータリー内)  
 ○近鉄 大和高田駅(正面ロータリー前)



無料シャトルバス



時刻表



乗車位置

## 医療療養病床の紹介

当院南2階病棟では

褥瘡治療も承っています。

## ☆褥瘡予防・治療・ケア☆

当院では、医師、看護師、栄養士、薬剤師、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士、そして皮膚・排泄ケア特定認定看護師などの多職種が協力して褥瘡の予防・治療・ケアに努めています。適切な外用薬、ドレッシング材の使用、外科的治療、リハビリテーション、栄養、スキンケア、体位変換、体圧分散用具など、さまざまな視点で医師・特定認定看護師を中心としたチームで連携しアプローチしています。

## 療養病床の取り組み

急性期医療の治療後、引き続き医療提供の必要性が高く、病院での療養が継続的に必要な患者さんに療養して頂きます。

・長期療養が必要な方に対する在宅または施設への退院支援を行います。

・寝たきりの予防とリハビリテーション  
リハビリテーションスタッフと協力し看護・介護を提供します。

・看取りの支援

認知症や癌、慢性疾患を有す患者さんの人生の最終段階において、苦痛や不安を緩和し、最後までその人らしい生活を過ごせるように、患者さん・家族と話し合いながら、看護ケア・リハビリを提供します。

～みなさまの声を  
お聞かせください～

